X．資産除去債務関係

1．資産除去債務の概要

ＲＩ関連機器の放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に基づく放射性廃棄物の処理義務です。

2．資産除去債務の金額の算定方法

使用見込み期間を残存耐用年数に基づき見積り、割引率は期間に応じた国債利回りを使用しています。

3．資産除去債務の総額の増減

期首残高	9,663千円
時の経過による調整額	37千円
有形固定資産の除却に伴う減少額	△ 3,000千円
期末残高	6,700千円

4．貸借対照表に計上していない資産除去債務の概要、債務を合理的に見積もることができない理由

教育・研究の観点から、除去する場合には放射性廃棄物として処理処分することが義務付けられている固定資産を有していますので、資産除去債務を計上しています。

ただし、現時点では解体措置などの処理処分に関する技術及び処理処分方法を規定する法令等が一部未整備の状況であるため,これらの固定資産のうち、原子炉実験所などの教育・研究施設および一部の機器等については、費用を見積ることができず、これに係る資産除去債務を計上していません。

XI．重要な後発事象

該当事項はありません。

附　　属　　明　　細　　書

(1)　固定資産の取得及び処分、減価償却費(「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産(特定償却資産)	建物	160,901,013	2,491,450	236,423	163,156,040	59,066,160	7,043,389	—	—	15,289	104,089,880	
	構築物	11,708,976	75,853	1,521	11,783,308	5,106,775	539,558	1,333	—	—	6,675,200	
	機械装置	792	—	—	792	743	99	—	—	—	49	
	工具器具備品	8,223,371	1,837	65,032	8,160,177	5,242,408	957,214	—	—	—	2,917,768	
	船舶	45,502	—	560	44,942	44,089	853	—	—	—	853	
	車両その他の陸上運搬具	14,566	—	—	14,566	7,761	1,866	—	—	—	6,805	
	計	180,894,222	2,569,142	303,536	183,159,828	69,467,937	8,542,981	1,333	—	15,289	113,690,558	
有形固定資産(特定償却資産以外)	建物	44,696,241	2,407,308	89,725	47,013,824	14,407,350	1,982,846	—	11,379	—	32,606,474	
	構築物	3,697,991	389,847	4,992	4,082,847	1,055,792	199,406	—	1,043	—	3,027,055	
	機械装置	27,345	4,039	—	31,385	22,689	1,929	—	—	—	8,695	
	工具器具備品	102,409,913	13,860,217	10,948,766	105,321,364	70,985,047	18,297,050	—	—	—	34,336,317	
	図書	33,074,645	500,133	215,501	33,359,277	—	—	—	—	—	33,359,277	
	船舶	117,427	6,938	—	124,365	112,579	25,716	—	—	—	11,786	
	車両その他の陸上運搬具	288,020	13,571	5,448	296,142	243,393	23,197	—	—	—	52,749	
	その他の有形固定資産	57,881	—	—	57,881	22,464	9,923	—	—	—	35,416	
	計	184,369,467	17,182,057	11,264,434	190,287,089	86,849,317	20,540,069	—	12,422	—	103,437,771	